



価値創造プロセス

当社は、高い公共性を有する業務を提供する日本郵政グループの一員として、社会的課題やニーズをくみ取り、ステークホルダーの皆さまへ価値を提供し続けることで、企業価値の持続的向上を目指すとともに、持続可能な社会の実現へ貢献します。

経営資源

(2019年3月末現在)

財務資本

健全な財務基盤

- 総資産(連結): 73兆9,050億円
- 連結ソルベンシー・マージン比率: 1,189.8%
- 保険財務力格付け (S&P): A+

社会・関係資本

全国津々浦々の郵便局と業界No.1規模の顧客基盤

- お客さま数: 2,648万人
(注) 契約者および被保険者を合わせた人数 (個人保険および個人年金保険を含み、当社が受再している簡易生命保険契約を含む)
- 生命保険募集を行う郵便局数: 20,035局

人的・知的資本

お客さま本位の人材とお客さまサービスを支える情報システム

- 従業員数: 7,617人
- 約3,200万件の契約情報を管理するシステム
- 保険金支払審査業務およびコールセンターへのAIの活用

社会的課題

少子・高齢社会の進展

ライフスタイルの多様化

医療・ICTの進化

超低金利環境の継続

かんぽ生命保険は、お客さま真に日本一の保険会社を目指

かんぽ生命の事業活動

経営の基本的な考え方

お客さま本位の業務運営の徹底

持続的な成長の実現



中期経営計画2020

主要戦略	営業・商品戦略
	事務サービス戦略
	資産運用戦略
経営基盤の強化	デジタル化戦略
	人材戦略



かんぽサステナビリティ経営

郵便局ネットワーク等を通じた基礎的保険サービスの提供

健康増進等を通じたリスク予防

気候変動への適応と環境保護

ダイバーシティの推進／働き方改革／人材育成

コーポレートガバナンス

いつでもそばにいる。どこにいても支える。 すべての人生を、守り続けたい。

から選ばれる
します。

事業経営における
健全性の確保

▶ P.26

▶ P.28

▶ P.30

▶ P.32

▶ P.34

重点項目

▶ P.40

▶ P.41

▶ P.43

▶ P.34

▶ P.46

ステークホルダーとともに創出する価値 (2018年度実績)

お客さま

郵便局ネットワークを通じ、 基礎的保険サービスを提供

- 保険金等支払金：6兆8,688億円
- お客さま満足度：82%
(注) 5段階評価で「満足」「やや満足」の合計の割合

株主・投資家

持続的成長による企業価値向上

- 1株当たり配当金：72円
- 当期純利益(連結)：1,204億円
(注) 親会社株主に帰属する当期純利益

地域・社会

健康増進サービスを通じたリスク予防 社会貢献活動を通じた地域社会活性化への貢献

- 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会
開催会場数：全国43会場
(注) 毎年の開催予定数
- 「ご契約のしおり・約款」のWeb閲覧提供に
よる環境保全に係る寄付：33団体

従業員

すべての社員が最大限に能力を発揮できる 職場環境を実現

- 女性管理職比率：12.1%
(注) 2019年4月1日現在
- 年次有給休暇の平均取得日数：17.5日

多様性のある
いきいきとした
組織づくり

万一の際の
保障を提供



全国津々浦々に
安心をお届けし、
これからの
地域社会を支える



健やかで豊かな
人生づくりをサポート



次世代へ住みよい
地球環境資源を



持続的な価値創出
の経営基盤を強化

